

今月の連載関連本



診断力強化トレーニング

What's your diagnosis?

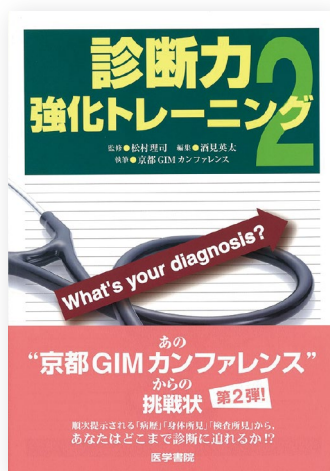
松村理司、酒見英太＝編

京都 GIM カンファレンス＝著

本体 3,800 円＋税／228 頁／医学書院／2008

今月で第 170 回を数える人気継続連載「What's your diagnosis?」(p.140)の書籍化、第 1 弾！

診療現場を疑似体験。誰もが遭遇する症例を集めた、実践的な診断力を養うためのトレーニングブック。診断に至るまでの思考過程を、Clues (手がかり)、Red Herring (めくらまし)、Clincher (決め手)、解説、Clinical Pearls といった決まったフォーマットで解説。読者はその簡潔かつ臨場感ある語り口に魅了され、診療現場を疑似体験しながら診断力を強化できる。



診断力強化トレーニング 2

What's your diagnosis?

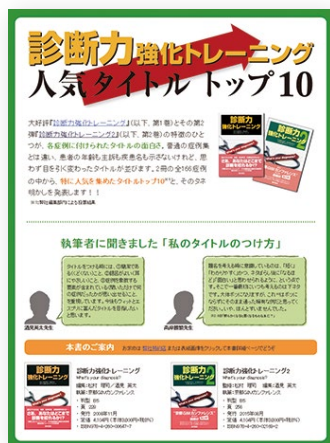
松村理司＝監修 酒見英太＝編

京都 GIM カンファレンス＝著

本体 3,800 円＋税／256 頁／医学書院／2015

同上、京都 GIM カンファレンスからの挑戦状、第 2 弾！

順次提示される「病歴」「身体所見」「検査所見」を見て、あなたはどこまで診断に迫れるか!? よくある疾患だが稀な症候、よくある症候だがまれな疾患も続々登場。診断の「手がかり」はどこにある? 「めくらまし」にだまされるな! 臨場感あふれる 88 症例を迫体験し、診断力を鍛えよう。さあ、こんな患者さんがあなたの前に来たら、何を聞き、何をしますか?



「人気タイトルトップ 10」を公開中!

本連載・そして本書の特徴は、症例ごとに趣向をこらしたユニークなタイトル。患者の年齢も主訴も疾患名も明されないけど、思わず気になる……。いったい、どうしてこんなタイトル? 最後の「種明かし」で「なるほど!」と膝を打ち、その症例の学びが記憶に残ります。上記書籍 2 冊 (全 166 症例) の人気タイトルトップ 10 が、ウェブにて公開中です。

<http://www.igaku-shoin.co.jp/misc/fair/whatsurdx/index.html>

